

## 人と自然が共生するまち

### K 資源を大切に作る循環型のまちづくり

環境共生型のまちづくりをすすめるため、積極的に太陽光や風力等の環境への付加が少ない新エネルギーの利用に取り組むなど、「環境エコゾーン」としての魅力进行全面に押し出す。



親水中央公園

- 緑あふれるまちづくりとしての公園等の整備
  - ・潮芦屋ビーチ、潮芦屋緑地、親水中央公園、緑のモール 等
  - (例) 開発面積 約 125ha、緑地等面積 26.8ha、全体の約 21%を緑地
- 街路灯への太陽光、風力発電の導入検討
- 環境共生型住宅の分譲検討
  - (例) ソーラーシステム住宅 等
- エコパスの導入を推進
  - (参考) CNG(圧縮天然ガス)利用バス
- 下水道高度処理水を利用した施設整備
  - ・せせらぎ広場

新16ページへ

### L 震災の教訓を生かした災害に強いまちづくり

震災の教訓を生かした、堅牢で自然災害にすなやかに対応できるまちづくりを目指し、コミュニティを基本としてハード・ソフト両面が充足した防災体制づくりを行う。



芦屋市総合公園の整備

- 防災施設の整備
  - ・広域避難場所となる芦屋市総合公園
  - ・避難誘導、延焼防止、防災倉庫等の防災機能を備えた街区公園(5箇所)の整備
  - ・火災の延焼防止機能を付加した緑道の整備
  - ・津波等の異常気象時における、緊急避難建物の導入や宅地基盤高さの確保の検討
- 緊急時に対応した公共施設整備
  - ・耐震性を考慮した護岸の整備
  - ・リダンダンシーを確保した道路やライフライン整備
- 防災意識の向上
  - ・住民の防災知識の普及や防災訓練等の支援

## 災害から人々の暮らしを守るまち

### J 震災の教訓を生かした災害に強いまちづくり

震災の教訓を生かした、堅牢で自然災害にすなやかに対応できるまちづくりを目指し、コミュニティを基本としてハード・ソフト両面が充足した防災体制づくりを行う。



芦屋市総合公園の整備

- 防災施設の整備
  - ・広域避難場所となる芦屋市総合公園
  - ・津波避難ビルに指定されている県営・市営住宅に加え、津波等緊急時に一時的な避難が可能となる集合住宅の整備
  - ・避難誘導、延焼防止、防災倉庫等の防災機能を備えた街区公園(5箇所)、近隣公園の整備
  - ・火災の延焼防止機能を付加した緑道の整備
- ライフライン途絶に強いまちづくり
  - ・太陽光発電や燃料電池などの自家発電と蓄電池による、ライフライン途絶時でも自活可能となるまちづくりの推進
- 緊急時に対応した公共施設整備
  - ・耐震護岸を活用した救援物資集積拠点の整備
  - ・迂回ルートを確保した道路やライフライン整備
- 防災意識の向上
  - ・住民の防災知識の普及や防災訓練等の支援



津波避難ビルに指定されている市営住宅

## M 暮らしを守るまちづくり

景観や視野等を考慮しつつ、日常の交通事故などに対応した基盤整備を推進し、関係機関等と協議しながら暮らしを守るまちづくりを目指す。



歩行者等専用道路

### ■ 情報サービス網の基盤整備

- ・住民がインターネット等の利用が可能となるように基盤整備を推進

### ■ 防犯対策

- ・死角を減少させるため、道路や公園の植樹については高木・低木をバランス良く配置
- ・夜間における死角を考慮した照明配置
- ・集合住宅のエレベーターには、防犯カメラの設置を推進
- ・地域住民による防犯運動等の取り組み支援の検討

### ■ 事故防止対策

- ・歩車道分離を徹底し、歩行者等専用の緑道や歩道、公園を結ぶネットワークを形成
- ・昼夜における安全標識の視認性について、関係機関と協議し、材質やデザイン・設置場所を検討

### ■ 駐在所等の設置

- ・事故予防や犯罪予防などを目的とした、駐在所等の配置

## K 暮らしを守るまちづくり

景観や視野等を考慮しつつ、日常の交通事故などに対応した基盤整備を推進し、関係機関等と協議しながら暮らしを守るまちづくりを目指す。



歩行者等専用道路

### ■ 情報サービス網の基盤整備

- ・住民のCATV・インターネット等の利用に際し、複数の電気通信事業者から選択可能となるよう基盤整備を推進

### ■ 防犯対策

- ・死角を減少させるため、道路や公園の植樹については高木・低木をバランス良く配置
- ・夜間における死角を考慮した照明配置
- ・集合住宅のエレベーターには、防犯カメラの設置を推進
- ・地域住民による防犯運動等の取り組み支援の検討

### ■ 事故防止対策

- ・歩車道分離を徹底し、歩行者等専用の緑道や歩道、公園を結ぶネットワークを形成
- ・昼夜における安全標識の視認性について、関係機関と協議し、材質やデザイン・設置場所を検討

### ■ 駐在所等の設置

- ・事故予防や犯罪予防などを目的とした、駐在所等の設置

## 健やかな暮らしが満ちるまち

### A 必要なものが身近にある、歩いて暮らせるまちづくり

高齢者でも自宅から歩いて往復できる距離に、商店、医療・福祉機関など、日常生活に必要な施設が身近に配置され、安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。



南芦屋浜病院

- 日常生活の利便性を高める商店等の配置
  - ・業務・生活利便施設用地等の北部地域に住  
民ニーズに応じた商店の誘致検討
  - ・南部住宅地域に店舗付住宅等の立地が可  
能となる仕組みづくりを検討
  - ・センターゾーンに中型店舗を誘致  
(参考)潮芦屋住民アンケートより(複数回答)  
スーパーマーケット 84.6% コンビニ 50.4%  
ケーキ・ペーカリーショップ 39.8% 書店 35.8%
- かかりつけ医院の誘致
  - ・中核的病院の他に、地域に密着したホームド  
クター(かかりつけ医院)を誘致  
(参考)既設:南芦屋浜病院(80床)、歯科医院

### B 保健・医療・福祉サービスの充実

高齢化社会の進展にともない、一層需要の高まる日常生活の安心をサポートする保健・医療・福祉施設を誘致し、サービスの受給者、供給者がともに安心して住み続けられる在宅福祉の充実したまちづくりを行う。



介護老人保健施設

- 老人保健施設の誘致
- シニア住宅の設置
- 介護保険などに対応した民間サービス業者  
の誘致  
(例)ホームヘルパー派遣サービス、デイサ  
ービス、食材宅配サービス、在宅介護機  
器等の給付など  
(参考)既設:市営LSA(復興住宅内)
- グループホームの誘致

## 健やかな暮らしが満ちるまち

### L 必要なものが身近にある、歩いて暮らせるまちづくり

高齢者でも自宅から歩いて往復できる距離に、小売・サービス業など、日常生活に必要な施設が身近に配置され、安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。



ライフガーデン潮芦屋

- 日常生活の利便性を高める商店等の配置
  - ・センターゾーンに中型店舗を中心とした  
ショッピングモールの誘致
  - ・南部住宅地域に小規模店舗等の立地が  
可能となる仕組みづくりを検討

### M 保健・医療・福祉サービスの充実

高齢化社会の進展にともない、一層需要の高まる日常生活の安心をサポートする保健・医療・福祉施設を誘致し、サービスの受給者、供給者がともに安心して住み続けられる在宅福祉の充実したまちづくりを行う。



南芦屋浜病院

- かかりつけ医院の誘致
  - ・中核的病院の他に、地域に密着したホームド  
クター(かかりつけ医院)を誘致  
南芦屋浜病院(80床)、歯科医院など
- 老人保健施設の誘致
- 高齢者向けマンションの誘致
- 介護保険などに対応した民間サービス業  
者の誘致  
市営LSA(復興住宅内)、訪問看護・介護  
事業、デイケアなど
- グループホームの誘致
- 福祉作業所の開設

### C 子育てに優しい、子供の笑顔が見られるまちづくり

若い世代が安心して子供を産み育てることができる環境を整備し、多世代が暮らせる活気のあるまちづくりを行う。



せせらぎ広場

#### ■快適な子育て環境の整備

- ・親同士のコミュニティを育む街区公園の整備
- ・子育て中の親が社会的接点を保たれるような集会所、公園の整備
- ・保育所の誘致

#### ■自然とふれあう「遊・学」空間の提供

- ・潮、砂浜、磯の生物体験(潮芦屋ビーチ)
- ・遊びと癒しの空間(せせらぎ広場、親水中央公園)
- ・子供も安全な緑の回遊歩道(緑道)

### N 子育てに優しい、子供の笑顔が見られるまちづくり

若い世代が安心して子供を産み育てることができる環境を整備し、多世代が暮らせる活気のあるまちづくりを行う。



ウォーターパーク

#### ■快適な子育て環境の整備

- ・親同士のコミュニティを育む街区公園の整備
- ・子育て中の親が社会的接点を保たれるような集会所、公園の整備
- ・保育所の誘致

#### ■自然とふれあう「遊・学」空間の提供

- ・潮、砂浜、磯の生物体験(潮芦屋ビーチ)
- ・遊びと癒しの空間(ウォーターパーク、親水中央公園、芦屋市総合公園など)
- ・子供も安全な緑の回遊歩道(海洋緑道)